令和7年度 第1回山口県県民活動審議会の概要

1 開催日時・場所

令和7年8月5日（火） 10:00～11:30 山口県庁共用第2会議室

2 出席者

委員 小田委員、岸田委員、木村委員、洪委員、中川委員、山口委員
県（事務局） 山本環境生活部長、兼清県民生活課長、
県民活動推進班 宮崎班長、村中主任、重枝主任主事、若嶋主任主事、
横田主事
やまぐち県民活動支援センター 伊藤センター長

3 概要

（1）議題の審議

ア 副会長の選任について

昨年度末の角田副会長の退任に伴う副会長の選任を行い、委員の互選により、全員異議なく、副会長に洪委員が選任された。

イ 令和7年版県民活動白書（案）及び令和7年度県民活動促進関連事業について

白書（案）の概要（県民活動の現状と課題、県民活動関連施策、市町における取組）及び令和7年度事業の内容について事務局から説明し、委員より意見をいただいた。

【主な意見】

- 県は、NPO法人等による県民活動を中心に取り上げているが、自治会や学校（コミュニティスクール）などでの活動も広く県民活動として捉えていくべきであり、そうした活動についても情報収集等を行ってはどうか。

（2）意見交換

協働の推進に係る今後の事業展開に向けて、意見交換を行った。

【主な意見】

- 多様な主体の参画による活動は、目的を明確にし、それぞれの主体で共有することが大切であり、協働の参画者と基調を合わせて活動を進め、成果も共有することが重要である。
- 団体が企業との繋がりを作るためには、単独では敷居が高いので、協働コーディネーターやファシリテーターを通じて、要請していくことが必要。
- 団体が企業との繋がりを作る際には、県の担当部署と一緒に訪問するなど県も積極的に協力してはどうか。